

# 組織ストレス予測

**HITACHI**  
Inspire the Next

勤怠管理情報、人事情報、従業員アンケート情報などの多種多様なデータを AI で分析、過去の従業員の働き方から、ストレスケアが必要な働き方をしているとみられる従業員を予測し、組織単位にチームのストレス状況として可視化

## お客さまの課題

- ・健康経営の実現
- ・ストレスケアが必要な人を早期に検出し、休職による組織パフォーマンスの低下を防止

## データ価値化の流れ

### データ収集

- ・休職者データ（休職開始日）
- ・人事データ（年齢や性別、勤務地や所属変更情報など）
- ・労務管理データ（残業時間、休出・遅刻・有休回数など）
- ・従業員アンケートデータ

### データ分析

- ・従業員の休職者データ、人事データ、労務管理データ、アンケートデータ等を加工し、統合
- ・人事・労務の経験に基づく知見から、データの意味を理解し、仮説を加味してデータをクレンジング
- ・統合データを AI にて分析し予測モデルを生成
- ・生成した予測モデルにより 2 か月後のストレス状態を予測
- ・予測結果より、チームのストレス状況を組織単位に可視化

### データ価値創出

- ・顧客提供価値は、休職率の改善
- ・具体的な改善目標値については、顧客ごとに個別に設定要

## 本ユースケースを提供するソリューション・製品

- ・ [人事総合ソリューション リシデアシリーズ](#) (株)日立ソリューションズ  
- [リシデア/AI分析](#)

## 導入実績のある業種

- ・ 自社(株式会社 日立ソリューションズ)